

# 夢ある次の新しい岡崎を創る

新年度が始まり、市民の皆さんにわかりやすく、効率的な組織運営のための組織改正を行いました。

2年後に控えた、100周年記念事業の確実な推進体制を整える「100周年記念事業推進課」や、公共施設の老朽化に対し、施設の利活用や統廃合など効率的な運営を推進する「行政経

市長室より

**Next!**  
岡崎  
次の新しい おかざき



岡崎市長  
**内田 康宏**

営課」を新設。また、事務の効率化を図るため水道局と下水道部を統合し上下水道局としました。

今年度の主な事業としては「家康公生誕の地」としての歴史遺産や独自の伝統的文化遺産、水辺空間を活用した、魅力ある観光産業都市岡崎の創造を図っていきます。特に、本市のシンボルである岡崎城と乙川を背景にした、「乙川リバーフロント地区整備」については、岡崎活性化本部からの提言に盛り込まれた、人道橋の新設や徳川四天王の石像設置のための調査・設計を行うと共に、ライト・アップを重視した岡崎公園を含むリバーフロント地区の整備計画を策定していきます。

これからも子どもたちが岡崎に生まれたことを誇りに思える、「夢ある次の新しい岡崎」に向け、着実な市政運営に取り組んでまいります。